

授業科目名	スポーツコーチング学特講演習（陸上競技（トラック））		授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	松村 勲・永原 隆			補助担当者名		
単位数	2 単位	履修年次	1		受け入れ人数	若干名
授業の概要 及び達成目標	陸上競技トラック・ロード種目のコーチング場面に繋がるさまざまな知見を取り上げ、議論していくことにより、多角的で体系的にコーチング論を整理することを、本授業の目的とする。このことにより、陸上競技トラック・ロード種目のコーチングにおける高度なコーチングの基礎を身に着けることが期待される。					
成績評価の方法	学期末試験の成績（0%） 授業への取り組み状況（80%） レポート等の提出状況（20%） を総合的に評価する。					
成績評価の基準	各授業での発表やディスカッションの内容およびレポートの内容を総合的に評価する。					
テキスト、教材 参考書	授業時間毎に必要なに応じて資料等を配付する。					
履修条件・ 関連科目	陸上競技のトラック・ロード種目を専門とする者。 競技者として、研究対象としてのいずれか。	備考(教員メッセージ含む)				
オフィス・アワー	月～木の12：00～15：30、研究等3階310研究室					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	松村 勲 永原 隆	陸上競技短距離走（スプリント）についての先行研究を探る			事前に図書館等で興味のある文献等を探す	
2	"	陸上競技短距離走（スプリント）の先行研究についてまとめる			事前に図書館等で興味のある文献等を探す	
3	"	陸上競技短距離走（スプリント）の先行研究について議論する			議論に基づく内容をまとめる（1時間）	
4	"	陸上競技中距離走についての先行研究を探る			事前に図書館等で興味のある文献等を探す	
5	"	陸上競技中距離走の先行研究についてまとめる			事前に図書館等で興味のある文献等を探す	
6	"	陸上競技中距離走の先行研究について議論する			議論に基づく内容をまとめる（1時間）	
7	"	陸上競技長距離走についての先行研究を探る			事前に図書館等で興味のある文献等を探す	
8	"	陸上競技長距離走の先行研究についてまとめる			事前に図書館等で興味のある文献等を探す	
9	"	陸上競技長距離走の先行研究について議論する			議論に基づく内容をまとめる(1時間)	
10	"	自身の競技生活内容を発表し、ディスカッションする			事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)	
11	"	自身の競技生活内容を発表し、ディスカッションする			事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)	
12	"	自身の競技生活内容を発表し、ディスカッションする			事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)	
13	"	陸上競技トラック種目におけるコーチング方法を発表し、ディスカッションする			事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)	
14	"	陸上競技トラック種目におけるコーチング方法を発表し、ディスカッションする			事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)	
15	"	陸上競技トラック種目におけるコーチング方法を発表し、ディスカッションする			事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)	